

第11回水木十五堂賞 授賞式

明治～昭和にかけて市内豆腐町に居住した水木十五堂の功績にちなみ、歴史・伝統文化・自然など様々な分野において、幅広い資料の蒐集(しゅうしゅう)などを行い、現代の「語り部」「生き字引」にふさわしい博識をもって社会の発展に貢献した人物を表彰。今回で第11回目となる水木十五堂賞の受賞者・四代目 桂 文我さんの授賞式を開催します。

日時 2月26日(日) 13時30分～

場所 DMG MORI やまと郡山城ホール

- ・授賞式(賞状・記念品・副賞の授与)
- ・受賞記念講演と落語(四代目 桂 文我さん)
- ・記念座談会(予定)

四代目 桂 文我(第11回 水木十五堂賞受賞者)

神崎 宣武(民俗学者)

瀧浪 貞子(京都女子大学名誉教授)

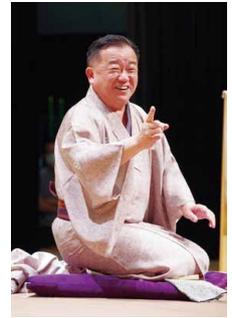
柳澤 保徳((公財)郡山城史跡・柳沢文庫保存
会副理事長)

上田 清(大和郡山市長)

問合せ＝水木十五堂賞運営協議会事務局
大和郡山市役所 企画政策課
(☎53-1160・☎53-1049)

第11回 受賞者 四代目 桂 文我さん

散逸していた数多くの落語史料を蒐集し、上方落語の歩みをあとづけた業績は高く評価されており、埋もれていた落語のネタを発掘し、上演するなど、大阪落語の復興・継承に貢献されています。



大和郡山イルミネーション2022点灯式

DMG MORI やまと郡山城ホール前で4回目の開催となる大和郡山イルミネーションの点灯式が行われ、デザイン、制作を担当した関西文化芸術高等学校の生徒さん達からイルミネーションの見どころの説明がありました。

ホールの窓を彩った金魚や菊、番傘などのスタンドグラスと、青と白を基調に流れる水を現したイルミネーションが点灯されると集まった人達から「綺麗！」と歓声が上がリ、思い思いに写真や動画を取って楽しんでいました。

このイルミネーションは2月5日(日)まで点灯されます。是非ご覧ください。



「COCOAR2」を使ってAR動画を見てみよう!

ステップ1

アプリをインストール

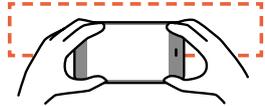
右記QRコードを読み込むか、[App Store]もしくは[Google Play]で「COCOAR2」と検索し、インストール。



ステップ2

スキャンして動画を見てみよう!

登録画面が終わると、スキャンが始まりますので、画面の内側に下記のような枠に囲まれた記事を入れてください。スキャンが成功するとダウンロードして、AR動画が始まります。



※AR動画を視聴する場合は、通信料がかかりますのでご注意ください。



郡山城にぎわいづくり事業「プロジェクションマッピング」

阪南大学国際観光学部の来村 多加史教授による歴史に関する講演と奈良工業高等専門学校竹原 信也准教授による城下町の街並みを活用したまちづくりに関する講演が行われました。

その後、阪南大学の学生と国立奈良工業高等専門学校の生徒たちが協力して作成したプロジェクションマッピングが郡山城の石垣に投影されました。今年のテーマは「大和郡山の四季」。来場者のみなさんは桜、ひまわり、大和丸なす、紅葉、雪景色など、大和郡山の四季の様子が描かれたプロジェクションマッピングを熱心に見ていました。